

第22期
第6回白鷹町農業委員会総会 会議録

開催日時 令和2年11月25日(水) 午後15時00分開議
開催場所 白鷹町中央公民館 2階 大会議室

出席委員(11名)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 樋口金一郎 | 2. 新野 清 | 3. 伊勢亀崇男 |
| 4. 児玉 匡樹 | 5. 鈴木 政司 | 6. 高橋 康子 |
| 7. 中川 要一 | 8. 齋藤永治郎 | 9. 丸川 正博 |
| 10. 村上 浩康 | 11. 小林 孝次 | |

農業委員会事務局

事務局長	大木 健一
事務局長補佐	橋本 達也
農地調整主任	青木 ひろみ

付議事件

日程第1		議事録署名委員の指名について
日程第2		会期の決定について
日程第3	報告第 5号	非農地証明について
日程第4	報告第 6号	農地の賃貸借契約の解約について
日程第5	報告第 7号	農用地の利用関係の調整の報告について
日程第6	議案第 20号	農地法第3条の規定による許可について
日程第7	議案第 21号	農地法第5条の規定による許可について
日程第8	議案第 22号	農用地利用集積計画作成の要請について

議 長 (会長 小林 孝次)

ご参集大変ご苦労様でございます。

これより、第6回白鷹町農業委員会総会を開会いたします。

本日の出席委員は全員であります。定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。

事務局長より議事日程の説明を求めます。

大木事務局長 はい、議長。

議 長 はい、大木事務局長。

大木事務局長 はい。【議事日程説明】

議 長 議事日程の説明が終わりました。議事に入ります。

日程第1 「議事録署名委員の指名」を行ないます。

本件については、白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項の規定により、1番 樋口金一郎委員 2番 新野清委員の両名を指名いたします。

日程第2 「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本総会の会期については、本日一日といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

議 長

ご異議なしと認めます。よって会期は本日一日限りといたします。

日程第3 報告第5号「非農地証明について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より報告を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 ご報告申し上げます。

報告第5号 「非農地証明について」次の土地について、農地法第2条に規定する農地又は採草牧草地のいずれにも該当しないことの証明願いがあったので、農業委員会事務局処務規則第5条第8号の規定に基づき専決処分したので報告する。

番号 1

申請者 白鷹町大字〇〇〇〇〇番地〇 氏名 〇〇 〇〇
登記名義人 白鷹町大字〇〇〇〇〇番地〇 氏名 〇〇 〇〇

土地の表示

所在 大字〇〇〇
地番 〇〇〇〇番地〇〇
登記地目 畑
地積 9.72 m²
現況地目 通路等
耕農地となった時期・軸 付近の住宅への通路に隣接していたため、平成9年頃より、通路等に利用されていた。農地のままであったため、この度地目変更をするもの。
調査年月日 令和2年11月5日
専決年月日 令和2年11月9日
報告については以上になります。

議 長

報告が終わりました。ここで、現地調査委員より「状況報告」をお願いします。農地部会長 8番 齋藤永治郎委員よりお願いします。

齋藤永治郎委員 はい、議長。

議 長 はい、齋藤委員。

齋藤永治郎委員 1番案件について、調査のご報告をいたします。

11月5日、わたくしと、児玉匡樹委員、地元委員の丸川委員、事務局の橋本補佐と現地調査を行いました。

申請のあった筆は、申請者の近隣住民の住宅敷地の通路及び庭の一部として利用されており、通路部分はコンクリートで舗装され、農地として復元することが困難な状態でありました。

今後も農地としての活用はできず、また、周辺農地の利用に支障がないと認められるため、現地調査を行ったもの全員一致で「非農地」と判断いたしました。

以上報告いたします。

議 長

ありがとうございました。報告が終わりました。ご意見等ございませんか。それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承するにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第4 報告第6号「農地の賃貸借契約の解約について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 ご報告申し上げます。

報告第6号 「農地の賃貸借契約の解約について」農地法第18条第6項の規定により農地の賃貸借契約の合意解約の通知があったので報告する。

番号1

通知人	賃借人	白鷹町大字〇〇〇〇〇番地〇	氏名	〇〇	〇〇
	賃貸人	白鷹町大字〇〇〇〇〇番地〇	氏名	〇〇	〇〇

土地の表示

所 在	大字〇〇〇
地 番	〇〇〇〇番地〇
地 目	田
地 積	89㎡ 他4筆
契約期間	平成1.10.30～平成11.10.29
解約日	令和2.11.4
解約の事由	相手方の要望
備 考	自動更新
他5件	

報告は以上でございます。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

新野清委員 はい。

議 長 はい、新野委員。

新野清委員 契約期間ですけれども、契約期間と解約日までの確認をお願い

いたします。

橋本事務局長補佐 はい。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 はい、ご説明申し上げます。

こちら、当初の契約期間が、平成1年から平成11年ということですが、議案書の備考の方に自動更新とありまして、説明の方が足りず申し訳ありませんでした。自動更新となっていた契約を令和2年11月4日に解約となったものでございます。説明は以上となります。

議 長 よろしいですか。

新野清委員 はい。

議 長 他にございませんか。それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第5 報告第7号「農用地の利用関係の調整の報告について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 ご報告申し上げます。

報告第7号 「農用地の利用関係の調整の報告について」農業経営基盤強化促進法第15条に基づく農用地の利用関係の調整について、結果を次のとおり報告する。

番号 1

申出人 白鷹町大字〇〇〇〇番地 氏名 〇〇 〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇番地〇
地 目 畑
地 積 1 6 1 9 m²
申出内容 土地の売却のあっせん
結 果 調整により 〇〇 〇〇氏と売買が成立
報告は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。ここで、1 番案件について 調整委員の 9 番 丸川正博委員よりあっせんの報告をお願いします。

丸川正博委員 はい、議長。

議 長 はい、丸川委員。

丸川正博委員

1 1 月、わたくしと、児玉匡樹委員の 2 名で、申出人〇〇〇〇氏より申請があった、大字〇〇〇の農地 1 筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇番地の〇〇〇〇氏より、買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、畑、1 筆 1, 6 1 9 m²で、総額〇〇〇〇〇円です。

引き渡し時期は、令和 2 年 1 2 月 2 8 日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1 1 月 1 7 日付で調整調書を作成し提出いたしました。

以上報告いたします。

議 長

苦労様でございました。報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承することにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第6 議案第20号「農地法第3条の規定による許可について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第20号 「農地法3条の規定による許可について」次の農地について、農地法第3条第1項の規定により許可申請があったので可否を求める。

番号1

申請人 譲受人 白鷹町大字〇〇〇〇番地 氏名 〇〇 〇〇
譲渡人 米沢市〇〇〇〇番〇〇号
〇〇〇〇 〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇 〇〇 〇〇
〇〇〇〇 〇〇 〇〇

土地の表示

所 在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇番地〇
地 目 畑
地 積 1,095㎡
経営面積 10,156㎡(取得前)
11,251㎡(取得後)

契約の種類等 所有権の移転(売買)

対 価 総額 〇〇〇〇〇円

他2件

説明は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。次に担当委員より調査報告を求めます。

1番案件・2番案件について、8番 齋藤永治郎委員よりお願いします。

齋藤永治郎委員 はい、議長。

議 長 はい、齋藤委員。

齋藤永治郎委員 1番案件・2番案件について、調査のご報告いたします。

11月21日、わたくしと、紺野正光 農地利用最適化推進委員の2名で調査を行いました。

機械の所有状況につきましては、耕運機1台、草刈機1台を所有しております。

労働力の確保状況につきましては、本人と父とのことです。

技術は本人が3年、父が70年の経験があり問題ないと思われま

す。遊休農地はございません。すべての農地を耕作しています。

取得する農地は確認しております。

必要な農作業に常時従事すると認められます。

取得後の経営面積は11,251㎡です。

権利を取得する農地の周辺の農地に、支障を生ずるおそれはありません。

以上ご報告いたします。

つづいて、2番案件について調査のご報告をいたします。

11月21日、わたくしと、紺野正光 農地利用最適化推進委員の2名で調査を行いました。

機械の所有状況につきましては、耕運機1台、草刈機1台、軽トラック1台を所有しております。

労働力の確保状況につきましては、本人と妻とのことです。

技術は、本人、妻とも20年の経験があり問題ないと思われま

す。遊休農地はございません。すべての農地を耕作しています。

取得する農地は確認しております。

必要な農作業に常時従事すると認められます。

取得後の経営面積は16,837㎡です。

権利を取得する農地の周辺の農地に、支障を生ずるおそれはありません。

以上ご報告いたします。

議 長 ご苦労様でございました。

次に3番案件について、事務局よりお願いします。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 3番案件について、調査のご報告いたします。

農業者年金に係る案件となり、期間満了に伴う再設定となります。

機械の所有状況、労働力の確保及び技術などの要件は、いずれも満たしていることをご報告いたします。

以上でございます。

議 長

報告が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますが
ご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。1番案件から3番案件について、
許可することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって、1番案件から3番案件について、許可することに決しま
した。

日程第7 議案第21号「農地法第5条の規定による許可について」を議題
といたします。会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 ご説明申し上げます。

議案第21号 「農地法第5条の規定による許可について」次の農地につい
て、農地法第5条第1項の規定により許可申請があったので意見を求める。

番号1

申請人	譲受人	白鷹町大字〇〇〇〇番地の〇	氏名	〇〇	〇〇
	譲渡人	白鷹町大字〇〇〇〇番地	氏名	〇	〇〇〇

土地の表示

所 在	大字〇〇〇〇
地 番	〇〇番地〇
地 目	畑
地 積	99㎡
契約の種類等	所有権の移転（売買）
転用目的	家庭菜園及び花畑
備 考	併用地 原野17㎡

説明は以上でございます。

議 長 説明が終わりました。次に担当委員より調査報告を求めます。
1 番案件について、8 番 齋藤永治郎委員よりお願いします。

齋藤永治郎委員 はい、議長。

議 長 はい、齋藤委員。

齋藤永治郎委員 1 番案件について調査のご報告いたします。

11月21日、わたくしと、紺野正光 農地利用最適化推進委員とで、現地にて聞き取り調査を行ってまいりました。

転用を行うに必要な資力信用については通帳写しを確認し、問題ないと判断します。

転用の妨げとなる権利を有する者はありません。

遅滞なく申請に係る用途に供することについては、許可後すみやかに実施します。他法令による必要な許認可等はありません。

隣接する原野が併用地になります。面積が転用目的から見て適正かという部分については、適正と判断します。

単なる造成のみを目的とするものでないかという部分については、ないものと判断いたします。

周辺の農地の営農条件に支障を生ずるおそれについては、ないものと判断いたします。一時転用ではありません。

以上ご報告いたします。

議 長

ご苦労様でした。報告が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。1 番案件について「許可相当」と意見決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって、1 番案件は、「許可相当」をもって県に進達することに決しました。

日程第8 議案第22号「農用地利用集積計画作成の要請について」を議題といたします。会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

橋本事務局長補佐 はい、議長。

議 長 はい、橋本補佐。

橋本事務局長補佐 ご説明申し上げます。

議案第22号「農用地利用集積計画作成の要請について」農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定に基づき、白鷹町長に対し農用地利用集積計画作成を次のとおり要請する。

1. 権利設定者

住 所 白鷹町大字〇〇〇〇番地の〇 氏名 〇〇 〇

2. 権利設定者（譲渡人）及び権利を設定する土地の表示等

住 所 白鷹町大字〇〇〇〇番地 氏名 〇〇 〇〇
土地の所在 大字〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇番地〇
地 目 畑
地 積 1 6 1 9 m²
利用目的 育苗・採草
総 額 〇〇〇〇〇円

3. 権利の設定等の内容

権利の内容 所有権移転
法律関係 売買
権利の設定・移転の時期 令和2年12月28日
支払期限 令和2年12月28日
土地の引き渡時期 令和2年12月28日
説明は以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。
質疑・討論を打ち切り採決いたします。本案件について、提案のとおり農用地利用集積計画作成を要請することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって、本案件は提案のとおり決定いたしました

以上で、本総会に付議された案件は全部終了いたしました。
これをもって、第6回白鷹町農業委員会総会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項により、第6回白鷹町農業委員会
総会の議事録に署名いたします。

令和2年11月25日

白鷹町農業委員会議長 _____

議事録署名委員 _____

議事録署名委員 _____